

CONTENTS

- 23 常務理事交代のご挨拶・福祉のまちづくりフォーラム  
平成27年度の予算・重点目標  
コミュニケーション麻雀を楽しむ会・福祉のまちづくり活動助成金
- 45 よりそい談話室・ホームヘルパー訪問記  
デイサービスセンター通信
- 6 我が家のぶち自慢・投稿記事
- 7 ふくしの豆知識・ご寄附
- 8 ふくし活動フォトギャラリー

# 社協だより

## はやしま福祉情報

【基本理念】 **お** たがいが支えあい **あ** んしんして **し** あわせに暮らせる **す** みよい地域をつくります



### みんなで進めよう！ はやしまほっとプラン

福祉のまちづくりフォーラムの様子  
(平成27年6月5日「ゆるびの舎」)

今後5カ年の町内の福祉活動の羅針盤となる「はやしまほっとプラン」が発表されました。

この計画は、社会福祉協議会の計画ではなく、住民の皆さんや福祉関係者**みんなで進める「私たちの計画」**です。折込の本計画ダイジェスト版を一度お目通しいただき、力を合わせて「ぬくもりある福祉のまちづくり」を進めていきましょう。[P.2参照]



### きっと見つかる 新しい出会いと発見！

今年も町内の福祉施設・ボランティアグループの皆さんにご協力いただき、夏のボランティア体験事業を実施します。

ボランティア活動についての理解を図ると同時に、活動を通じた人との触れ合いから新たな気づきや自分発見の機会となることを願っています。

▶お申込みは社会福祉協議会まで(086-482-3000)





早島町  
社会福祉協議会  
常務理事兼事務局長  
江本 圭志

森安前常務理事の後任として四月に就任いたしました。

早島町社会福祉協議会は、住民の方々との協働活動や、主に高齢者の方々への介護サービス事業等を通じて、地域福祉の一翼を担ってまいりました。一方、少子高齢社会の進行の中で、福祉サービスや地域での支援を必要とされる方々も増加しており、これまでも増して、活動の輪を広げていくことが社協の役割とっております。

今年三月に、これからの活動の指針として、「地域福祉活動計画」が策定されました。策定に当たっては、多くの住民・関係者の方々のご協力とご意見をいただいております。

現在、このような社会福祉協議会の役割の学習や、慣れない職務の毎日ですが、皆様方には今後ともご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

## 福祉のまちづくりフォーラム

実施月日 6月5日(金)

実施場所 ゆるびの舎・文化ホール

『はやしまほっとプラン』のお披露目を目的としたフォーラムには、雨天で足元の悪い中、約220名の町民の皆様が来場がありました。

第1部の計画発表では、寺山節子同計画策定委員長の趣旨説明後、同プラン概要版(折込冊子参照)に従い、本会事務局担当者が計画の策定経過と計画理念や内容を説明。

また、同委員会顧問の岡山県社会福祉協議会・吉田光臣副部長から「延べ1,400名を超える多くの住民参画を得て計画化され、住民や地区、団体と社会福祉協議会それぞれの役割が分担された意義深い計画。」とコメントをいただきました。



第2部では、ご近所福祉クリエイターで同委員会顧問の酒井保氏から『支えあいのまちづくりに向けて～はやしまほっとプランの読み方～』と題した基調講演がありました。

支えあいの本質は「自立支援」であり、手を出し過ぎないことも大事。そして、多くの方に手助けの気持ちがあっても、「助けて欲しい」というニーズは実際には表面化されにくいことを踏まえ、関係者主導ではなく、「本人主体」での支えあいの仕組みづくりの必要性など、計画推進に向けた示唆がありました。



その他、町内のサロンや給食ボランティアグループを紹介する動画も上映。流行歌に合わせ、普段は目に見えにくい活動に参加される多くの町民の皆さんが、踊りと笑顔でつながっていく動画には、中戸町長や三宅本会会長の特別出演もあり、会場にはどよめきと共に優しい笑顔の花が咲きました。

計画を作ることが目的ではなく、実践こそが重要です。計画内容の実現に向け、今後の町民の皆様の主体的なご協力をよろしくお願いいたします。



### 『はやしまほっとプラン』本編等の公表について

#### ● 閲覧できる内容

1. はやしまほっとプラン  
(早島町地域福祉活動計画)
2. 福祉活動に関する住民意識調査結果  
(平成25年9月)
3. PR動画  
「町民同士のつながりを広げよう！」

#### ● 閲覧の方法

- 早島町社会福祉協議会のホームページをご覧ください。  
<http://www.hayashima-shakyo.jp>  
 ※早島町社会福祉協議会事務所窓口  
 (町地域福祉センター「オアシス早島」内)でも閲覧ができます。



平成27年度の

# 予算・重点目標

について  
お知らせします

社会福祉法人  
早島町社会福祉協議会の

今年度は、2カ年かけて策定した「地域福祉活動計画」の初年度となります。制度の狭間を埋める「住民参加の生活支援活動」の検討やボランティア登録制度の整備などを推進いたします。

また、介護保険法が改正された介護保険事業では、介護報酬が大幅に減額されるなど厳しい環境となってきておりますが、利用者本位に立った良質で特色のある介護サービスの提供を心がけてまいります。

### 法人運営事業拠点区分

収入の部

経常経費補助金収入	17,791千円
受託金収入	6,075千円
職員出向事業収入	11,719千円
受取利息配分金収入	45千円
その他の収入	2,698千円

支出の部

人件費支出	25,456千円
事業費支出	3,391千円
事務費支出	7,300千円
負担金支出	111千円
その他の支出	2,070千円

- 法人運営（理事会・評議員会の開催など）
- 人事管理制度・人事評価（考課）制度の改善運用
- 地域福祉センターの管理運営（施設・備品の貸出）
- 地域包括支援センターへの職員出向

### 地域福祉活動事業拠点区分

収入の部

会費・寄付金収入	551千円
経常経費補助金収入	4,887千円
受託金収入	593千円
事業収入	916千円
その他の収入	1,300千円

支出の部

人件費支出	300千円
事業費支出	2,521千円
事務費支出	2,280千円
助成金支出	1,638千円
その他の支出	1,508千円

- 高齢者給食サービス活動の推進
- ボランティア登録制度の整備
- 介護職員初任者研修
- 社協だよりの発行
- 赤い羽根共同募金配分金事業
- 歳末たすけあい配分金事業
- 地域福祉活動計画の周知

### 介護保険事業拠点区分

収入の部

介護保険事業収入	126,007千円
障害福祉サービス等事業収入	3,169千円
その他の収入	7,842千円

支出の部

人件費支出	103,330千円
事業費支出	17,441千円
事務費支出	9,344千円
その他の支出	6,903千円

- 居宅介護支援事業（ケアプランの作成など）
- 通所介護（予防）事業（デイサービス）
- 訪問介護（予防）事業（ホームヘルパー）
- 障がい者への訪問介護
- 介護用具貸出サービス

### 在宅福祉事業拠点区分

収入の部

受託金収入	377千円
事業収入	20千円
その他の収入	849千円

支出の部

人件費支出	533千円
事業費支出	425千円
事務費支出	283千円
その他の支出	5千円

- 軽度生活支援訪問事業
- 日常生活自立支援事業
- 外出支援サービスの実施検討・試行

### 事務局部門重点目標

- 地域福祉活動計画に基づく福祉活動・事業の推進
- 住民参画型在宅福祉サービスの検討
- 人事管理制度・人事評価（考課）制度の改善運用

### 介護事業部重点目標

- 地域福祉を意識した事業参画とケアマネジメント
- 利用者の満足度向上と安定した事業運営
- 職員の資質向上と専門性を活かしたサービスの提供

## ハダ コミュニケーション 麻雀を楽しむ会

～気軽に仲間づくりや健康づくりを！～

定例会	開催時間
7月 9日、23日	13:00 }
8月 13日、27日	
9月 10日、24日	
10月 8日、22日	
11月 12日、26日	
12月 10日、24日	
1月 14日、28日	
2月 11日、25日	
3月 10日、24日	

- 参加対象**  
※申し込み不要  
どなたでもお気軽にご参加ください。  
(時間中の入退室可)
- 会場**  
オアシス早島 会議室
- お問い合わせ**  
早島町社会福祉協議会  
(事務局 ☎482-3000)

## 赤い羽根福祉の まちづくり活動助成金

自発的かつ組織的に行なう  
～福祉活動の費用を助成します！～

- 助成対象団体**  
町内の自治会町内会や福祉活動を行う団体
- 助成対象活動**
- 地区での福祉講演会やニーズ調査
  - 仲間づくりや生活支援活動 他
- 助成額**  
1団体10万円を限度  
(全体助成額は35万円)
- お問い合わせ**  
早島町社会福祉協議会  
(事務局 ☎482-3000)





# ケアマネジャーの よりよい談話室



私たちケアマネジャーは、在宅で介護認定を受けて生活をしている方の自立支援を目的に、在宅生活の継続を目標とし支援させていただいています。  
今年度は、サービスの活用方法・ご家族の対応のあり方について考えていきます。

## 第13回 「気づくことから始めよう」

高齢になるにつれ、今まで当たり前でできていたことが次第にできなくなります。「家で〇〇ができたらいいのにな。」と思うことはありませんか？

まずはできないことの要因を探ることが、頑張ればできることに近づきます。

本人の想いを叶えるには、どうすれば良いか、一つの事例から、一緒に考えていきましょう。



### 事例 Sさん 78歳 男性 「お風呂に入るのが大変！」

最近、風呂に入るのが不安になってきたなあ。

困ったなあ、どうしよう。



問題の要因は一つとは限りません・・・。

## ケアマネジャーのひと言アドバイス



身体的要因

●●足が弱ってきて、一人での入浴が困難など

対処例 訪問介護、通所介護、家族の介助など

環境的要因

●●バスタブの縁が高すぎて<sup>また</sup>跨ぎ越しが危険など

対処例 住宅改修、福祉用具レンタルなど

心理的要因

●●入浴中に居眠りをして溺れかけたので怖いなど

対処例 家族の付き添い、見守りなど

大きく3つの視点から問題の要因を考えることで、「安心して入浴できる方法」を見つけることができます。ご家族がこれらの要因に気づ

くことで、より早く本人の困りごとを解消できるでしょう。また、不安に思うことは一人で抱え込まずに、ぜひ専門職にご相談ください。

次号より、様々な事例を紹介し、解決策を提案していきます。

●介護やサービスに関するご相談は、早島町居宅介護支援センター（☎086-482-3516）まで

## ほのぼの日記 ～心温まる作品・写真展～



素敵な作品がた～くさん！

利用者さんの作品と写真の展示会をしました。若い頃の作品やデイサービスで作った物、日頃の様子を撮った写真を、ご家族や来館された多くの方に見



かわいい雛が勢ぞろい！

ていただくことができました。「昔はこんなことが得意だったんよ」「また何か作りたいわ」「あんな顔して写るとるよ」と、話に花が咲いていました。

これを私が作ったんよ!!

写真はまだまだ展示中!



大切なひと きらめきの瞬間







# ホームヘルパー訪問記

このコーナーでは、私たち早島町ホームヘルパーステーションが、訪問しているご利用者の方とのやりとりや生活から、ホームヘルパーの気づきをお伝えしていきます。

## 2015-5-19 | ～茶道一筋の人生～

ご自宅で茶道教室をされている藤井喜久代さん(86歳)。お庭には四季折々の花が咲き、家の中にも茶花や野の花が上品に飾られ、心を和ませてくれます。12歳で初めて茶道に出会い、17歳で裏千家に入門、9で74年。今でもお稽古を怠ることなく継続され、なんと『教授』の資格を持っています。また、早島幼稚園で10年間、ボランティアで園児に茶道を教えておられたそうです。

23年前に最愛のご主人を亡くされ辛い時期もありましたが、茶道を通して素晴らしい人と



の出会いが多くあり、今はとても幸せだそうです。

「生涯何か趣味を持つことで救われることがきっとある。」「立身出世もいいが、一つの物事を地道に継続することが大切。」と私たちヘルパーにも助言して下さいます。

お茶を点てられている着物が凛として美しい喜久代さん。毎日をイキイキと前向きに過ごされる素敵な女性です。

## ヘルパー研修録

5月13日は「コンプライアンス」と「個人情報保護」の内部研修にヘルパー全員で参加。皆様の大切な個人情報に関わる機会も多くあるため、常に慎重に扱い、漏えいは絶対にしないことを厳守していますが、改めて意識啓発を行いました。



●登録ヘルパーに関するお問合せは、早島町ホームヘルパーステーション(☎086-482-3518)まで



## デイサービスセンター 通信

### 鶴亀パンザイ

～林 修一様(100歳・矢尾)～

デイサービスで百歳を迎えられたお祝いをご利用者の方々と職員で盛大に行いました。

いつまでも元気でいたいというご本人の想いと、ご家族の支えがあって、ご自宅での生活を続けてこられました。これからも充実した生活を送っていただけるように職員一同サポートしていきます!



「これからの目標はアメリカ大陸を横断することじゃな」と語る修一さん! いくつになっても夢を持ち続けることは素晴らしいですね!





## 百歳のお祝いに皆で集まりました

投稿者  
青木 健一さん

写真真ん中  
林 修一さん  
(矢尾)

えっ、100年も  
歳が違うの？  
すごっ！



## 仲良し兄弟

お姉ちゃん  
大好き！

投稿者  
森 大輔さん  
(塩地)

左から  
森 さえらちゃん  
(5歳)

森 こうしん  
煌心くん  
(1歳)



2年後には  
優勝するぞ！

## やんちゃ息子

投稿者  
清水 亜由美さん  
(日笠山)

写真  
清水 太陽くん  
(日笠山)

毎日スケボー  
頑張ってます！



## 中学初めての運動会



投稿者 塩見 春貴くん (市場)

## ぷち自慢 写真大募集!!

皆さんからのほほえましい写真をお待ちしています!!

- ご家族(夫婦・親子・かわいい孫やひ孫さん..)との写真
- 大切な仲間との写真 ●自慢のペットとの写真
- 何かで受賞した時(賞状やメダル、トロフィー..)の写真
- 力作(丹精を込めたお庭や植木・花・野菜..)と一緒にの写真
- 手芸や絵などの創作品と一緒にの写真など..

綺麗な  
奥さんget!!



〈お問い合わせ・お申込み先〉

早島町社会福祉協議会 ☎482-3000

E-mail: hayasyakyo@vp.tiki.ne.jp

## 投稿記事



社会福祉協議会が、公共交通機関を利用することが困難な高齢者や障がい者を対象に、3月から試験的に外出支援サービスを開始。「運転ボランティア」として協力してもらえないか？」ひよんなことから声が掛かり、「自分に出来ることは協力したい」、そんな気持ちでサービスの立ち上げから活動に参加しました。

ボランテアは、「誰かの役に立ちたい」、「地域の為になれば」という想いが強い志の高い人が行う印象があり、私の中では一種の憧れのような存在でした。今まで、地区の子ども達の登下校を見守る活動は交通委員として行っていました。地区を越えた定期的な活動に参加することは初めてで、不安な気持ちがありました。

ある日、初回の活動定例会へ緊張した面持ちで参加。共に活動するメンバーと話をするにつれて次第に不安も薄れ、「活動するのに特別なものはいらぬ。今の自分出来ることを精一杯すれば良い」と前向きな気持ちになることができました。運転時は、何より「相手への配慮」は欠かせません。移動中に利用者の方と他愛のない話をし、目の不自由な方には、信号待ちなどの停車時には、周囲の状況を丁寧に伝えます。安全運転を心掛け、安心して利用してもらえよう努めています。

「外出したいけど移動手段がない」、「一人で出掛けるのは少し不安」。そんな方の悩みに寄り添い、外出の後押しのかきつけとなる身近なサービスになることを願っています。

中山地区  
服部 道夫





「なんらかの問題・課題を抱えている本人や家族自身が仲間同士で支え合うグループ」は、福祉当事者グループと呼ばれます。町内でも高齢者や障がいがある方、その家族等で組織されるグループがあります。今回は、こうしたグループをサポートする社会福祉協議会の支援状況についてご紹介します。

## 福祉当事者グループ活動の役割

- 交流や共同作業を通じて仲間意識や社会との関わり意識を高める役割。
- 当事者の視点を活かした援助やサービス（相談対応やピアカウンセリング）の提供者としての役割。
- 社会的に不利な状況や不十分な施策などへの問題提起や改善への働きかけを行う役割。



## 福祉当事者グループの活動支援

グループの中には、障がいや病気を患っている方の集まりもあり、当事者だけでの運営が負担となるグループもあります。

社会福祉協議会では、そのような状況を受け止めつつ、各グループの自主性を尊重しながら、目的に沿った活動が継続できるよう、事務補助や助言、関係機関との調整、活動費の一部助成（下記参照）などのサポートを行っています。



### ● 助成対象

- ① 団体会員が10名以上の団体
- ② 会則等の組織運営ルールを規定し、会費等の自主財源を確保している団体
- ③ 町内でおおむね年6回以上、福祉当事者活動を行っている団体
- ④ 特別な活動（事業）を除き、その主となる団体活動に他の公的な助成等を受けていない団体

## 町内の福祉当事者グループ

### ● ブロンズクラブ【会員数：52名】

資格	町内在住の概ね65歳以上の一人暮らしの方
開催場所	オアシス早島 他
年会費	1,000円/年
主な活動	屋外親睦会、保育園児との交流会、演奏会、講演会、軽スポーツ、健康体操、忘年会、初詣など

### ● 早島町身体障がい者福祉協会【会員数：43名】

資格	町内在住の身体障害者手帳をお持ちの方とそのご家族
開催場所	オアシス早島 他
年会費	700円/年
主な活動	軽スポーツ交流会、リフレッシュ旅行、障がい者作品展、会員交流会

### ● 早島つばさの会【会員数：17名】

資格	町内在住の知的障がいがある方のご家族
開催場所	梅檀の家、オアシス早島 他
年会費	2,400円/年
主な活動	勉強会、施設見学、未来を語る会、調理実習、親睦会、バス旅行

※平成27年4月1日現在、社会福祉協議会が助成を行っている福祉当事者グループ。

狭い町内では、少人数だけの困りごとや課題が存在します。また、誰もが福祉当事者になる可能性があります。同じ仲間同士で話し合い、励まし合いながら力を合わせて課題解決に取り組むグループ活動は、今後も大変重要な活動です。



## ご厚志ありがとうございました

（平成27年3月1日から5月31日までにお寄せいただいたご寄附）

### 香典返し寄附

市場	安原恵美子様（故安原一征様）	長津	瓜生政行様（故瓜生佐奈枝様）
真磯台	石井伸様（故石井操様）	小浜	木村紀美枝様（故木村志郎様）
矢尾	松村貞夫様（故松村啓子様）		

※匿名希望で一般寄附が2件、香典返し寄附が1件ありました。





# ふくし活動フォトギャラリー



## 片田地区新旧役員会

今後の地区内の見守りや助け合い活動を行う軸となる「**組合活動の充実**」を目指し、**組合内の意見交換や交流を始めた10組合の取り組み内容を共有**しました。福祉モデル地区として2年半の協議や実践活動を通じ、福祉の土壌づくりが着実に進んでいます。(H27.4.5/片田公民館)



## 福祉活動員新任研修会

4月に交替された8名の新任活動員向けの研修会では、委嘱する本会の事業や福祉活動員の役割説明が行われました。また、認知症の人と家族会の阿部光徳氏を招き、「**認知症をテーマに相談援助に必要な受容や共感等の相手の受け止め方を学びました。**」(H27.4.9/オアシス早島)



## 給食ボランティア・マスカット

毎月第4土曜日に、高齢者等への会食によるふれあい交流の場を提供しています。毎回、ボランティアさんにより、旬の食材や栄養バランスも考えられた彩り鮮やかな食事が提供されています。**町内の給食ボランティア活動は、4半世紀近く続く歴史のある活動です。**(H27.4.25/矢尾公民館)



## 運転ボランティア活動

『はやしまほっとプラン』に基づき、**福祉車両を活用した車イス利用者等の'玄関から目的地間'の移送サービスを試行開始。**買い物や理美容、役所等での手続き等、様々な移動ニーズに運転ボランティアさんの協力を得て、現在までに約20件対応しています。(H27.5.27/町内)



## 民生児童委員協議会・福祉活動員協議会連絡会

両委員の連携活動の継続を目的に**毎年度始めに開催している同連絡会。**70歳以上の高齢者や見守りが必要な方の「**熱中症予防**」を目的とした「**夏季一斉友愛訪問**」と「**福祉マップの作成**」の打ち合わせを行いました。現在、各地区で友愛訪問を実施中です。(H27.5.28/オアシス早島)



## 生活支援活動

同じく『はやしまほっとプラン』に基づき、高齢者世帯等の生活支援の仕組みづくりに向けて、**町シルバー人材センターと連携した'ゴミ出し支援'の試行を開始。**受け手側の「**気兼ね**」をどう取り除いて行くかが、今後の普及の鍵となりそうです。(H27.6.1/町内)